WebOTX 製品のライセンス方式 コンテナ編

2020年4月

日本電気株式会社
クラウドプラットフォーム事業部

Orchestrating a brighter world

NECは、安全・安心・公平・効率という
社会価値を創造し、
誰もが人間性を十分に発揮できる
持続可能な社会の実現を目指します。

目次

はじめに

コンテナライセンスについて

基本的な考え方

ボリューム・ライセンスの考え方 (Standardのみ)

参考

■ 本資料について

- WebOTX Application Server V10.3で新規追加した、コンテナ用のライセンスについて説明しています。
 - WebOTX Application Server Express Processor License for Container
 - WebOTX Application Server Express Processor License Unlimited Option for Container
 - WebOTX Application Server Standard Processor License for Container
 - WebOTX Application Server Standard Volume License(16) for Container
 - WebOTX Application Server Standard Volume License(+4) for Container
- 他の製品のライセンスの考え方については、以下の資料をご覧ください。
WebOTX 製品のライセンス方式 V9/V10編
https://jpn.nec.com/webotx/download/info/WebOTX_license_v9.pdf

■ 省略表記

本資料では、製品名の記載を省略することがあります。

- “WebOTX” , “WebOTX AS” , “Application Server” , “Processor License” の省略

例) WebOTX Application Server Express Processor License for Container
→ Express for Container

コンテナライセンスについて

WebOTXは、Linux(x64)および Windows(x64)プラットフォームにおいて、コンテナ対応機能をリリースしました。
合わせて、V10.3で新たにコンテナ向けライセンス製品を設定しました。

Express for Container は、以下のプロファイルを利用可能です。

OS プロファイル	Linux(x64)	Windows(x64)	備考
フル プロファイル	利用可能	利用可能	諸元制限あり(同時処理数とセッションレプリケーションの共有台数) Unlimited Option for Containerを同数購入することで諸元制限の解除が可能
マイクロサービス プロファイル	利用可能 ※Windows版のWebOTX Mediaを利用してインストール	— (利用不可)	諸元制限あり(同時処理数) 諸元制限解除不可 開発時に WebOTX Developer が別途必要

Standard for Containerは、Linux(x64)のみサポートします。諸元制限はありません。Standardのみボリューム・ライセンスを用意しています。

ライセンスは、**2コアにつき1ライセンス(端数切り上げ)必要**です。

- プロセッサ・ライセンス：コンテナごとにライセンス数を計算
- ボリューム・ライセンス：システム全体のコア数を合計してからライセンス数を計算

基本的な考え方

WebOTX AS が動作するコンテナに割り当てられたコア数を基に算出
コンテナを動作させるホストマシンや、WebOTXが動作しないコンテナのコア数は考慮不要

4コア割り当てコンテナ : WebOTX動作

必要ライセンス数	2 [本]
コンテナのコア数	4 [コア/コンテナ]
コンテナ数	1

- (1) ホストは考慮不要
→対象は4コア割り当てコンテナ×1
- (2) 1コンテナあたり4コア/2=2本
- (3) 必要ライセンス数合計は 2本×コンテナ1個=2本

3コア割り当てコンテナ×2 : WebOTX動作 4コア割り当てコンテナ : WebOTX動作なし

必要ライセンス数	4 [本]
コンテナのコア数	3 [コア/コンテナ]
コンテナ数	2

- (1) WebOTXが動作しないコンテナやホストは考慮不要
→対象は3コア割り当てコンテナ×2
- (2) 1コンテナあたり3コア/2=2本 (端数切り上げ)
- (3) 必要ライセンス数合計は 2本×コンテナ2個=4本

ボリューム・ライセンスの考え方 (Standardのみ)

💡 複数のコンテナを利用する場合、ボリューム・ライセンスがお得
 プロセッサ・ライセンスと異なり先にコア数を合計

**1コア割り当てコンテナ : WebOTX動作
 常時40個起動**

**1コア割り当てコンテナ : WebOTX動作
 40個のうち10個は待機系
 コンテナダウン時に待機系起動
 常時起動はコンテナ30個以内**

必要ライセンス数	Standard Volume License(16) 1[本] Standard Volume License(+4) 1[本]
----------	--

システム全体の最大同時使用コア数	40 [コア]
------------------	---------

- (1) システム全体の最大同時使用コア数を合計 → 40コア
- (2) 必要ライセンス数合計は 40コア/2=20本

必要ライセンス数	Standard Volume License(16) 1[本]
----------	----------------------------------

システム全体の最大同時使用コア数	30 [コア]
------------------	---------

- (1) システム全体の最大同時使用コア数を合計 → 30コア
- (2) 必要ライセンス数合計は 30コア/2=15本

プロセッサ・ライセンスだと、コンテナごとに端数切り上げで計算するためライセンス数が変わることに注意。
 1コア割り当てコンテナ40個→40本、30個→30本

■ 価格・型番一覧

https://jpn.nec.com/webotx/appserver/product/price_as.html

V10.3 Windows版 / Linux版

■ WebOTX 製品のライセンス方式 V9/V10編

https://jpn.nec.com/webotx/download/info/WebOTX_license_v9.pdf

■ その他 WebOTX製品 ライセンス関連資料

<https://jpn.nec.com/webotx/download/proposal.html?#license>

■ マイクロサービス関連機能紹介

https://jpn.nec.com/webotx/download/info/WebOTX_V10.2_MicroService.pdf

信頼性、柔軟性、サポート
3つの安心でお客様のシステムを支えます！！

WebOTX

- お問い合わせ先
NEC クラウドプラットフォーム事業部
Tel: 044-431-7632
mailto:info-webotx@isd.jp.nec.com
- 製品ホームページ
<https://jpn.nec.com/webotx/>

Orchestrating a brighter world

NEC